

教育委員会だより

第29号（令和3年1月～4月）

発行者

池田町・養基組合教育委員会
池田町六之井1468-1
tel.0585-45-3111 fax.0585-45-8314
e-mail yakuba@town.gifu-ikeda.lg.jp



仲井教育長

るよう、それぞれの学校
を、児童生徒を、そ
して、学校職員をサ
ポートしたいと考え
ています。
どうかよろしくお
願い致します。

- ・「どんな学校ですか」の問い合わせに、児童、生徒、職員が、自信をもって答えられる。
 - ・「いじめ、学校事故、感染症」の根絶に向け、児童、生徒、職員が、自分事として動く。
- 学校教育に関する課題は数多くありますが、何よりも大切なことは、学校が、児童生徒にとって、「笑顔で学び、生活できる場」であることです。教育長として、こうした姿が当たり前のものとなるよう、それぞれの学校を、児童生徒を、そして、学校職員をサポートしたいと考えています。

また、コロナ禍において、各学校では、ICTの活用が急速に進みました。しかし、それに伴つて授業改善の必要性や情報モラルの指導など、次年度への課題も明らかになりました。

最後に、これからもコロナ対策を緩めることなく、保護者や地域の方からの期待に応えられるよう、安全で安心な学校教育の推進に引き続き努力していくことを全員で確認しました。

教育長就任にあたり

教育長 仲井 智一

昨年度末をもちまして、38年間の教員生活に一区切りを付け、4月1日より、池田町・養基組合教育委員会教育長を務めさせていただきます。

池田町では、教頭として八幡小学校に、校長として温知小学校と池田中学校に勤務致しました。微力ですが、児童生徒の笑顔のために、精一杯努めて参りたいと思います。そのために、以下の2点を大切にしたいと考えています。

2月22日、南部校長会と教育委員会との合同会議を行いました。

た。

最初に、各小中学校の校長先生方より、令和2年度の「教育活動評価」が報告され、意見交換を行いました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染予防による一斉臨時休校に始まり、授業が6月からの開始となりました。更に、様々な制限の中での教育活動を余儀なくされました。特に、授業時数の確保と感染予防対策をしながらの活動が心配されましたが、各学校の時数確保のための工夫や思い切って改善を図った教育活動の実施により、全ての学校で成果を上げることができました。



南部校長会との合同会議を開催

卒業式が終わりました



3月8日池田中、25日各小学校で卒業式が行われ、池田中2335名、温知小69名、池田小60名、富地小18名、八幡小69名、養基小26名の児童生徒が卒業しました。

池田中では

コロナ禍における一度目の卒業式が、保護者並びに来賓の出席を最小限とし、感染防止に十分配慮して挙行されました。

授与式では、厳かな雰囲気の中、卒業生一人一人が卒業証書を受け取る姿に感銘を受けました。卒業生の皆さん、それぞれの進路先での活躍を期待します。



温知小では

卒業生に卒業証書が授与され、続いて、全員がステージ上で「感謝と決意」の言葉を述べました。

「自慢の母です。ママ、ありがとう」

「これからも心配かけるけど、これからもよろしくね。ママ、大好きだよ」

「これからはいい親孝行するよ」

「生意気言つかもしれないけど、おまえへ

「ださー」

「大好きなパパとママ。これからも相談」
のつてください」

従来の別れの言葉や記念合唱はなくし、「卒業

メッセージ」の映像が流れました。6年間の主な行事として、入学式・2分の1成人式・宿泊研修・運動会・修学旅行などが紹介されました。合唱曲「変わらないもの」がBGMとして流れるなか、先生方・保護者・在校生・仲間へのメッセージが紹介されました。新しく工夫され、しかも感謝と感動が会場にあふれる卒業式でした。

池田小では

各家庭1名に限定された保護者が座る椅子席の間を卒業生が整然と通り抜け、保護者も静かにマナーよく、最高の拍手で迎えました。

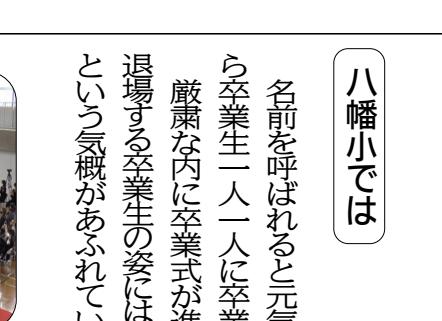
在校生3名による送る言葉に対し、卒業生60名が一人ずつ6年間の思い出を一言ずつ語りました。皆想いがこもった言葉ばかりで、おもろかに上げてくれるのを感じました。45分程度でしたが、とても濃密で素晴らしい卒業式でした。



富地小では

卒業する6年生の少しだきめの中学校の制服に、初々しさが漂っていました。温かい雰囲気が感じられました。

教育委員会からの告辞、町長・PTA会長の祝辞の



八幡小では

名前を呼ばると元気に良い返事をして、校長先生から卒業生一人一人に卒業証書が授与されました。

厳粛な内に卒業式が進行し、卒業証書を左脇に抱えて退場する卒業生の姿には、「中学校に行つても頑張るぞ」という意気があふれていました。



後、校長先生から「OPEN YOUR MIND」といふ言葉が、卒業生に贈られました。

時々この言葉を思い出し、「素直な心を持つて他を受け入れる心」

・「偏見のない心」

が身に付いた人になれるよう願っています。

養基小では

卒業生は、小学校で頑張ってきたことや中学校への決意を一人一人堂々と発表しました。たくましく成長した姿は自信にあふれていました。

式典後、保護者は、六年間の子どもの活躍した姿を聴し、最後に親子で対面する様子は感動的でした。



池田中では

4月6日入学式が行われ、温知小79名、池田小52名、富地小12名、八幡小55名、養基小32名、池田中231名の児童生徒が入学しました。

入学式が終わりました

新しく着任された校長先生から「時を守り、場を清め、礼を正す」という言葉がありました。

7つのクラスに別れた生徒の少し緊張し、期待に満ち

た表情が新鮮で頬もしく思えました。3年間の中学校生活が充実感にあふれた時になるといふを願います。

くれました。

新入生の姿からは、「明日から頑張るよ」という気持ちが伝わってきました。

池田小では

30分程度の短時間ではありましたが、新入生は、良い姿勢で話を聞くことができていました。校長先生からのお願ひの言葉に対して、元気よく返事をしていたのが印象的でした。保護者の方も含め、厳かに整然と行われ、気持ちの良い入学式でした。



富地小では

新入生全員が、大変元気な返事ができました。初日とは思えないほど、すっかり1年生の姿になつて、校長先生の式辞、教育委員やPTA会長の祝辞が聞けました。

新しく着任された校長先生から『富地の「み」は「みんなのみ」、富地の「や」は「やさしいのや」、富地の「じ」は「自信満々のじ』』といつお話をありました。

富地の新しいキャラクター「ピーパー」ができました。



加えて、「学校と家庭は子育てのチーム官地です。私たちも、全ての子ども達を全力で愛し、かけがえの無い存在として大切に育ててまいります」という力強い言葉が聞けました。

先生に引率され、新入生が元気よく入場しました。新しく着任された校長先生からは、「先生も家族も地域の人も、みんなが頑張っている姿を見ることが大好き



八幡小では

新入生が明るく元気に堂々と入場する姿は、「養基小

学校で頑張るぞ」という気持ちが伝わってきました。

新しく着任された校長先生からは、「がんばってほしいことを一つお話しします。それは、明るくあいさつをすることです。あいさつは、人と仲良くなるための魔法のよくななもので、みんなで、明るく楽しい養基小学校にしていきましょう」というお話をされました。魔法を一つ教えてもらいました。

式辞や祝辞、在校生からの歓迎の言葉を聞いて、新入生たちは気持ちを新たにしているようでした。

新入生は式辞や祝辞で、「入学おめでとうございます」と言われると、元気よく「ありがとうございます」と返事をしてお辞儀をしていました。「八幡小学校の1年生として頑張るぞ」という意気込みが感じられました。

です。だからいつも応援しています」「今だからこそ、子ども達と共に命の大切さを考え、今できることに精一杯取り組んでいきたいと思います」とお話をされました。



編集後記

今回は、卒業式・入学式の特集のような紙面になりました。出席者を大幅に減らす等、規模を縮小しての式が2年連続となりましたが、このような経験も、決して無駄にはならないと思います。

国枝教育長から仲井教育長へバトンが渡りました。国枝教育長にはコロナ禍での想像以上の苦労があったことと思います。今後は違った立場からのアドバイスを期待します。

仲井教育長には、コロナ対応を含め、直近までの現場での貴重な経験を、大いに生かしてもらえるものと期待します。

本たよりについて、お気づきの点があれば、お知らせください。

編集担当：河村安泰・河瀬和男

教育委員会の主な活動報告

令和3年1月～4月

日付	活動	場所
1月28日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館会議室
2月22日	池田町・養基組合合同教育委員会	庁舎3F会議室
〃	南部校長会・教育委員会合同会議	〃
3月5日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館会議室
3月8日	池田中学校卒業証書授与式	池田中体育館
3月25日	各小学校卒業証書授与式	各小学校体育館
3月29日	学校教職員離任式	庁舎公室
4月1日	学校教職員着任式	〃
4月6日	各小中学校入学式	各小中学校体育館
4月12日	池田町・養基組合合同教育委員会	庁舎3F会議室
〃	南部校長会・教育委員会合同会議	〃
4月16日	教育委員会だより編集会議	中央公民館会議室